

令和 7 年10月分 退院患者分析表（疾病大分類別・性別）

令和 7 年11月 1 日現在

大分類		I C D コード	男						女						合計						構成比
			一般	高齢者		後期高齢者		計	一般	高齢者		後期高齢者		計	一般	高齢者		後期高齢者		合計	
			64歳以下	65～69	70～74	75～79	80歳以上		64歳以下	65～69	70～74	75～79	80歳以上		64歳以下	65～69	70～74	75～79	80歳以上		
01	感染症及び寄生虫症	A 00－B 99				1		1					1	1	0	0	0	1	1	2	4.65%
02	新生物	C 00－D 48		1	1			2			1			1	0	1	2	0	0	3	6.98%
03	血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害	D 50－D 89						0					3	3	0	0	0	0	3	3	6.98%
04	内分泌、栄養および代謝疾患	E 00－E 90						0					2	2	0	0	0	0	2	2	4.65%
05	精神および行動の障害	F 00－F 99					1	1						0	0	0	0	0	1	1	2.33%
06	神経系の疾患	G 00－G 99						0		1				1	0	1	0	0	0	1	2.33%
07	眼および付属器の疾患	H 00－H 59						0						0	0	0	0	0	0	0	0.00%
08	耳および乳様突起の疾患	H 60－H 95						0						0	0	0	0	0	0	0	0.00%
09	循環器系の疾患	I 00－I 99			1	1	2	4					4	4	0	0	1	1	6	8	18.60%
10	呼吸器系の疾患	J 00－J 99					3	3				1	2	3	0	0	0	1	5	6	13.95%
11	消化器系の疾患	K 00－K 93					2	2				1	3	4	0	0	0	1	5	6	13.95%
12	皮膚および皮下組織の疾患	L 00－L 99						0						0	0	0	0	0	0	0	0.00%
13	筋骨格系および結合組織の疾患	M 00－M 99				1		1					1	1	0	0	0	1	1	2	4.65%
14	腎尿路生殖器系の疾患	N 00－N 99					1	1					3	3	0	0	0	0	4	4	9.30%
15	妊娠、分娩および産じょく	O 00－O 99						0						0	0	0	0	0	0	0	0.00%
16	周産期に発生した病態	P 00－P 96						0						0	0	0	0	0	0	0	0.00%
17	先天奇形、変形および感色体異常	Q 00－Q 99						0						0	0	0	0	0	0	0	0.00%
18	症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	R 00－R 99						0					1	1	0	0	0	0	1	1	2.33%
19	損傷、中毒およびその他の外因の影響	S 00－T 98			2	1		3						0	0	0	2	1	0	3	6.98%
20	傷病及び死亡の外因	V 01－Y 98						0						0	0	0	0	0	0	0	0.00%
21	健康状態に影響をおよぼす要因および保健サービスの利用	Z 00－Z 99						0						0	0	0	0	0	0	0	0.00%
22	特殊目的用コード	U					1	1						0	0	0	0	0	1	1	2.33%
合 計			0	1	4	4	10	19	0	1	1	2	20	24	0	2	5	6	30	43	100.00%
構成比（男女別）			0.00%	5.26%	21.05%	21.05%	52.63%	100.00%	0.00%	4.17%	4.17%	8.33%	83.33%	100.00%							
構成比（対全体）			0.00%	2.33%	9.30%	9.30%	23.26%	44.19%	0.00%	2.33%	2.33%	4.65%	46.51%	55.81%	0.00%	4.65%	11.63%	13.95%	69.77%	100.00%	

疾病分類報告（分析報告）

- 1 合計で多い疾病
①循環器系の疾患 8件(18.60%) ②呼吸器系の疾患・消化器系の疾患 6件(13.95%)
- 2 男女別で多い疾患
男性 ①循環器系の疾患 ②呼吸器系の疾患・損傷、中毒およびその他の外因の影響の疾患
女性 ①循環器系の疾患・消化器系の疾患 ②血液および造血系の疾患ならびに免疫機構の障害の疾患・呼吸器系の疾患・腎尿路生殖系系の疾患
- 3 年齢別構成
男性 ①65～74歳（26.32%） ②75歳以上（73.68%） ③80歳以上（52.68%）※患者数は前月比1人減。年齢構成は、75歳以上が7割以上占め、80歳以上は5割以上であった。
疾病別では、狭心症などの循環器系の疾患が多く、全体の2割以上を占めた。
女性 ①65～74歳（8.33%） ②75歳以上（91.67%） ③80歳以上（83.33%）※患者数は前月比7人増。年齢構成は、75歳以上が9割以上占め、80歳以上は8割以上であった。
疾病別では、脳梗塞などの循環器系の疾患と胆のう炎などの消化器系の疾患が一番多くそれぞれ16.67%を占め、次に貧血などの血液および造血系の疾患ならびに免疫機構の障害の疾患、肺炎などの呼吸器系疾患、急性腎盂腎炎などの腎尿路生殖系系の疾患がそれぞれ12.50%を占めた。
全体 ①65～74歳（16.28%） ②75歳以上（83.72%） ③80歳以上（69.77%）※患者数は前月比6人の増。年齢構成は、75歳以上が8.04ポイント増加し、74歳未満が8.04ポイント減少した。疾患別では、心不全などの循環器系の疾患が全体の2割近くを占め、次に誤嚥性肺炎などの呼吸器系の疾患と大腸ポリープなどの消化器系の疾患がそれぞれ13.95%を占めた。